



特定非営利活動法人



<http://nepal-mika.jp>

令和4年 年末号 NO.67

ネパール・ミカの会

令和4年12月25日発行 194-0035 東京都町田市忠生 2-5-36 tel042-791-0602



「また 年が変わります」

理事長 齋藤 謹也



残念ですね。コロナは形を変え、しぶとく押し寄せています。終わることはないのかな。それとも弱りながら人々の意識から消えていくのか。諸行無常をまさについていると感じます。

ところでミカの会はどうするか。真剣に考えたいものです。文房具などを送るか。それともネパールに行ける人に託すか。どれが良いかなかなか判断が付きません。

ついこれが良い、これはなかなかできないと迷いますが「善悪は時なり」とも言いますので、この休みの期間が善い事になり、現地の子どもたちが、日本に来たりなんて言うこともあり得ましょう。

希望を失わず考えましょう。
気力あふれる会員の皆さん、よろしく願いいたします。

令和5年が皆さまにとって良い年となるように。



ネパール・ミカの会の令和4年度定期総会は、会員の皆さまには委任状または書面表決にて議決して頂きましたが、お陰様で無事に終ることが出来ました。



令和4年11月2階増築中のシリ・アマリ小学校です。

令和4年11月末のアマリ小学校の状況です。あまりにも長いコロナの影響、またロシアのウクライナへの侵攻の影響などで工事が中断しています。もちろん天候やデング熱など様々な問題も合わせてあります。資材の値上がりも避けられません。

ラマ理事も多くの難しい問題に頭を抱えている事でしょう。予定では年明けの1月末から工事再開となっております。

上塗りと塗装、2階の手すりの工事となります。もう少しの工事なので今年事業年度内に完成する予定です。屋根は完成しておりますので雨季には生徒たちの学習の場として使用されていたそうです。

ネパールから帰国間も無くゴビンダさんと懇談会開催



6月19日こもればび堂でゴビンダさんを囲み直近のネパールの話を1時間30分ほどお聞きしました。

コロナ禍を感じさせないほどネパールは活力にあふれているようです。カトマンズ市内は新しいビルが林立し、電気、水の整備も進んでいます。新しい市長さんも精力的にまちづくりに取り組んでいます。

サラコットにはケーブルカーの運行も始まりました。ポカラ・バイラワの国際空港も完成して期待されております。ただし、額面どりに進まないのもネパール。楽しみでもあり、不安でもあるネパールです。

「3年振りの町田大道芸」

松浦 陽子

コロナ禍の影響で、ずっと町田大道芸出店が叶わず寂しい思いをして来ましたが、今年は3年振りに参加させてもらえるとの朗報を聞いて、本当に嬉しかったです。

「今年も又ダメかも・・・」と、どこかあきらめの気持ちがあったので。イベント前に理事たちで、こもればい堂倉庫の整理をして売れそうな品物を選んだり、又、各自、自宅から余ってる品物を持ち寄りして、民芸品に限られてる中、何とか品揃えが出来ました。初日の8日は昼12:00からの開催でしたが、今回もパークアベニュー商店会のサポートにより、11時には TENT を建てて頂き、お天気にも恵まれて順調に販売する事が出来ました。民芸品ではやはり大判のショールと1,000円のヤクウールマフラーそしてバッグ類が目玉商品でよく売れました。

2日目の9日は日曜日で人の出足が遅いのと、品数が少なくなってしまった事があり、売り上げが伸びませんでした。雨が降る前に片付けを終わらせることが出来てホットしました。お隣のTENTの陸前高田さんで手伝いをしていた稲葉靖子さんがミカの会の活動に興味を持ってくれて後日、入会してくれたことは嬉しい出来事でした。



「第24回 町田発国際ボランティア祭 夢広場」

和田 泰子

今年も11月3日に夢広場が開催されました。昨年に続き、まだコロナ下での開催で、広く会員の皆さまにお知らせできず申し訳ありませんでした。

今年にはコロナ禍だけでなく、ロシアのウクライナ侵攻が始まり、世界中に不安と混乱が広がっています。実行委員会では、夢広場がずっと掲げてきた「この星に平和と希望を」の大テーマを新たに心にとどめ「地球という小さな星でお互い手をつないで平和を！」の願いに沿って企画を進めました。

ロシアとウクライナの架け橋として、ロシアで学ばれキーウでもコンサートを開いてこられた澤田智恵さんのヴァイオリン演奏を特別企画としてお願いし、また物販でもウクライナ、ロシアの民芸品の出店をお願いしました。ミカの会もネパール民芸品販売で出店し、立ち寄って下さるお客様と会の主旨や活動をお話ししながら交流しました。会員の武さんご夫妻（ネパール紅茶と民芸品のシャンティ）始め皆さまのご協力で思いのほか売り上げも伸ばすことが出来ました。

「さがみはら市民活動フェスタ」

中野 千恵子

今年、11月13日（日）相模原市での初めてのバザーです。

ねりんピック・かながわ 2022 で多世代の皆さんが楽しめるフェスタです。

昨年まではふちのペ公園で行われましたが今年は横山公園です。町中から離れて静かな公園です。私が使う駐車場は少し離れていて当日は荷物を運ぶのに少し疲れました。

フェスタではネパールの民芸品、子ども達のワークショップです。ワークショップでは子ども達がプレスレット・ネックレスを楽しそうに作っていました。とても可愛く素敵なものを作り上げています。

ネパールの民芸品はコロナ禍でネパールに行くことができないので在庫品の販売でした。ヤクマフラーや手作りの財布などがよく売れました。午後から突風で商品が飛ばないようにするのが大変で大騒ぎでした。

事前に公園付近には食べる場所がないと聞いていて食バザーを期待していたのですが大混雑で満足に食事はできませんでした。

過去の経験から NPO 法人ネパールミカの会の会も焼きそば出店したら売れただろうなあと。もう体力的に無理なのですが。久しぶりのバザーでしたが、会員の皆さんと協力しあい楽しい1日となりました。

2022.10.02

さがみはら国際交流フェスティバル 会場：さがみはら国際交流ラウンジ・大野北公民館 NPO 法人ネパールミカの会・会員有志が太極拳の演舞で参加出場しました。



嬉しいお知らせです。ネパールの空港でお世話になるスリジャナさんが結婚されました。ご主人は一番左の方でスニーカー販売の会社を営んでいるそうです。来春新婚旅行に日本を希望されていますのでミカの会としても歓迎したいと思います。



「保育園での異文化交流事業」

加藤 誠一

昨年に続き12月16日(金)つながりづくり保育園原町田より依頼を受けた異文化交流事業に行き参りました。

継続した事業としては3回目となります。対象が3才の保育園児童という事なので難しい事なしと一緒に遊ぶようにそして楽しんでます。

ネパールの様子を国旗や花、山の話をし少しだけして、民族衣装の紹介です。会員有志のオカリナでレッスンフィリリやクリスマスの歌を演奏。ネパールの楽器を囲んで子供たちとスキンシップです。

子供たちの繊細な感受性に触れ改めて子供たちの潜在能力に驚かされます。まさに子供は宝物です。

日本の子供も、ネパールの子供も変わらずスクスクと成長して欲しいと思います。そのための努力は惜しまないでいきましょう。年明けにも再度依頼を受けているので私達も勉強して訪問したいと思います。

お知らせ

同封のご案内のように1月21日(土)11時30分より新年会を計画いたしました。ぜひ奮ってご参加ください。

来年度より定例会は奇数月の第2土曜日午後2時より行うことになりました。1月は上記の新年会となりますので、3月から開始いたします。

ルンビニで建設中の2校舎の完成・贈呈式に参加を兼ねてネパール教育支援の旅を企画いたします。希望者は早めにお知らせください。予定では4月-5月のゴールデンウィークを除く期間です。参加者の希望を可能な限り組み入れていきたいと考えています。



「編集後記」

コロナウィルス感染は第8波に突入、致死率は低いものの多くの感染者を数えています。少し前の中国のゼロコロナ対策の緩和への変更で中国国内ではパニックになるほど感染が拡大しているとか。ロシアのウクライナへの侵攻もなかなか停戦に至らず、生命財産が脅かされています。

ワールドカップもアルゼンチンの優勝で終わりましたが決勝でも不可解な判定があったようでどうもすっきりしません。

日本は先制攻撃が可能な国に。国の予算は足りないのに防衛費は爆上げ。年金も支給開始が先延ばしになりそうだし、金額も低くなりそう。今年の冬の電気代はかなりの負担増になりそう。

と悪い事ばかりですが、だからといって下を向いて生きていく訳にもいきません。

新年を迎え早々に新年会を計画しております。数年のブランクを吹き飛ばす意味でもご参加頂き元気に新しい年をスタートしたいと思います。

会員の皆さまへの連絡が十分で無いことは承知しておりますが、今までの郵送はコストも時間もかかります。是非、ミカの会のラインに登録をお願いいたします。

少しでもコミュニケーションの助けになればと思います。 S.K

